

やさしい英語の読み物コーナー

英語多読学習を レベル0から始めてみませんか

「英語は苦手」「英語に自信がない」「いつかはやらないと」と思う方におすすめるのは、**英語多読学習法**です。

辞書を使わずに、英文をたくさん読むことで英語に慣れ、語彙力を高める学習法です。

レベル0→1→2→3…と、やさしい本から始めて、ゆっくり難しい本へレベル*を上げていきます。レベル0～3の本で総語数の累計が100万語の読書が目安です。

まずは、レベル0の本を手にとって見てください。絵本のようなカラーイラストがあり、1ページにやさしい1文から始まるので、これなら読めそうと思えるはずです。

楽しいレベル0の本から多読を始めてみませんか。

*レベルは、SSS英語多読研究会が定めた読みやすさの指標（YL = 読みやすさレベル）を参考にしています。

多読三原則**

楽しく読み続けるために、一番大事なものは、多読三原則です。

原則 1 辞書を引かない

日本語に訳さないで英文のまま読む。
途中でやめないで、スラスラ読む。
辞書を引かなくてもわかる本を選ぶ。
読んだ後に辞書で調べるのは OK。

原則 2 わからないところは飛ばす

内容が 7~9 割わかれば OK。
わかっているところをつなげて先に読み進める。

原則 3 つまらなくなったらやめる

無理して読み続けない。
楽しく読めそうな本を探す。

** 詳しくは、『英語多読完全ブックガイド』改訂第 4 版をご覧ください。

この三原則を意識して、1 分間に 100 語くらいのペースで楽しく読みましょう。

読書の記録

多読本を読んだら、日付、書名、総語数、感想、要約などを記録することをおすすめします。

2冊目からは総語数の累計も記録しましょう。

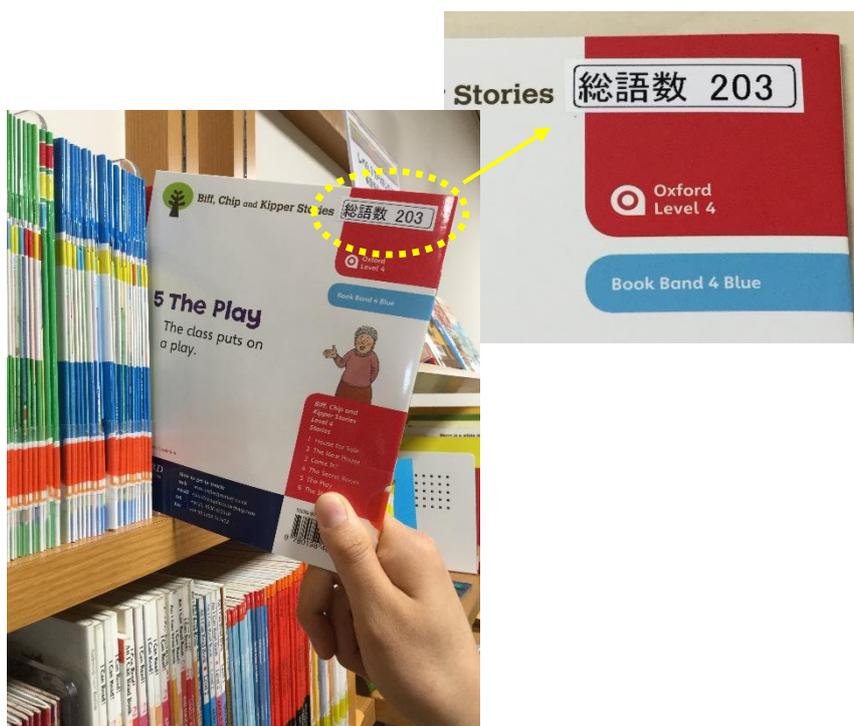
(記録の例) 感想は、◎○△×など短く記録

日付	書名	総語数	累計	感想	要約
4/6	Go Away, Cat	30		◎	庭に猫が。犬が追い出すはずが、追い出されたのは犬。猫強い!
4/6	The Dream	54	84	○	ドラゴンの話の後、その夢を見て眠れないBiff。イルカの話の後、イルカの夢で眠れそう。

本の内容を要約して記録することで、どのくらい理解できていたかを自分で確認できます。内容を理解して読み進めることが大切です。

総語数

レベル0の本の総語数は、本の裏側の右上にあります。



やさしい英語の読み物コーナー

3階回廊 やさしい英語の読み物コーナーには、多読本レベル0～6の本が700冊揃っています。レベル別に丸いシールで色分けしてあります。



多読本とは英語学習用にレベルを意識した語彙、文法で書かれた読み物です。オリジナル作品のほか、名作を読みやすく rewrite したもの、絵本や児童書もあります。

また、コーナーには多読のガイドブックが数冊あります。多読の解説のほか、おすすめの多読本の紹介や要約なども数多くあります。おもしろそうな本を探す時に便利です。